

# 「不易」と「流行」 誠実・克己・忠恕

～ある旅行者と地元の漁師との会話です。～

とある田舎町。

旅行者「もっと長い時間、漁をしたら、もっと魚が獲れるのに…とは思いませんか。」

漁 師「いやいや。これで十分だよ。」

旅行者「それじゃあ、もったいない。

余った時間は何してるの？」

漁 師「ゆっくりたくさん寝てから、朝に漁に出る。

戻ってきたら子どもと遊んで、妻と一緒に昼寝して、夜になったら友だちと一杯飲みながら歌を歌う。」

旅行者「あなたはもっと長い時間、漁をすべきだよ。

それで余った魚を売る。

それでお金が貯まったら大きな漁船を買うといい。

それで会社を設立して、工場を建てて、そこから魚を世界中に輸出するんだ。

**どうだ！ すごいだろ！**

漁 師「そうなるまでにどれくらいかかる？」

旅行者「そうだなあ。25年もあれば、そこまでいくよ。」

漁 師「それから？」

旅行者「今度は、その会社の株を売却して億万長者になればいい。」

「そうなれば、もう働かなくていい。」

漁 師「それで？」

旅行者「引退したら、海の近くに住んで、ゆっくり寝て、日中は釣りをしたり、子どもと遊んだり、奥さんと

昼寝して、夜になったら友だちと一杯飲んで、歌を歌って過ごすんだ。**なあ、すばらしいだろ！**

**漁 師「いや、俺いま、そういう生活をしてるから！」**

『あなたの人生がつまらないと思うんなら、それはあなた自身がつまらなくしてるんだぜ』

ひすい こたろう ディスカバー・トゥエティワン より



どうでしたか？

人はなんのために努力するんだろう？人はなんのために成功したいんだろう？・・・

幸せになるためですね。

そうであれば、あなたは何を大事にしているのか、どんな場面やどんなことをしている時にこれまで幸せを感じたのか、あなたにとって何が幸せなのかを一度じっくり問いかけてみてはどうでしょう

何が自分らしい幸せなのか分かれば、後はそこに向かうだけだから話は早い。

何か困難や問題などにぶち当たった時は、あなたの幸せの原点に還ればいいんです。

まだ見つからない人、いいんです。これからです。

いろいろな学習や経験を積んでいく中で、「自分らしい幸せを感じる瞬間」に必ず出会います。

一番大事なことを、一番大切に生きていけたら・・・それはもう・・・幸せですね。

